

サイズオーダー対応アクリテック塗装テーブル

アクリテック塗装とは…。

MDFのフラッシュ構造で天板を作り、その上に職人が手作業で独自の技法で一枚一枚丁寧にアクリル塗料を6回〜7回塗り重ねてモルタル風の柄を造り出しています。その上にウレタン樹脂塗料を施し、仕上げています。塗装天板です。

- 1) 天板は木製で、木を組んだ構造（フラッシュ構造）の為、軽量かつ反り・割れに強い特徴があります。
- 2) 天板のフラッシュ構造に独自の技法でモルタル風に仕上げています。手で触れた時にコンクリートの様に冷たく感じることはありません。
- 3) ハンドメイドのため、画一的ではなく個性があり、天板面のムラ感、側面との一体感が特徴です。
- 4) お手入れ簡単なウレタン樹脂塗装で仕上げ、日常の手入れは水拭き・乾拭きを行なってください。


※アルコール除菌は塗膜劣化の原因となりますので、極力お控えください。



物性試験

試験項目	試験内容
耐光性試験	キセノン灯の光を100時間照射し、試験前後の色差測定と変色の目視評価を行う。 放射照度:300nm~400nm間 50W/m2 窓ガラスフィルター 試験槽空気温度:38±3℃ 相対湿度:50±10% BP度:60±2
密着試験	2mm間隔の基盤目状に切り傷を付けてマス目を100個作り、その上にセロテープを密着させて剥がす。
薬品試験	5%酢酸水溶液、1%炭酸ナトリウム水溶液、ラッカーシンナー60%エタノール水溶液をそれぞれ滴下して時計皿で被覆し、6時間放置して水洗いする。
汚染試験	黒マジック、赤色クレヨン、青色インキを使用してそれぞれ幅10mmの線を引いて4時間放置後、溶剤を拭き取る。
湿熱試験	塗膜表面に沸騰水を滴下し、その上に沸騰水の入った直径5cmの円形平底ステンレス容器を20分間放置した後、乾燥した布で摩擦する。
鉛筆硬度	先端を円柱状に削った鉛筆を手で約45°に保持し、表面を各濃度記号につき5回ずつ引っ掻く。判定はすり傷の2本未満の最上位の濃度記号とする。 濃度記号:鉛筆の表示 9H~5H/4H/3H/2H/H/F/HB/2B/3B/4B/5B/6Bの17種類9Hに近いほど硬い。

試験結果

試験項目		①	②	評価	写真データ
耐光性試験	色差	4.47	3.67	基本的に耐光性にも優れていますが、極力直射日光は避けて設置してください。	
	明度	-0.97	-2.17		
	赤緑	0.21	0.25		
		4.36	2.95		
	目視評価	僅かな変色あり			
密着試験		部分的に塗膜欠けあり 1か所に材破あり		問題なし	
薬品試験	酸性	異常なし		全般的に異常は認められないが、お手入れの際は水拭き・乾拭きで行い、極力アルコール除菌は避けてください。ひどい汚れには食器洗い用洗剤を10倍に薄めてご使用ください。	
	アルカリ性	異常なし			
	シンナー	僅かに痕跡あり			
	アルコール	僅かに痕跡あり			
汚染試験	黒マジック	異常なし		基準以内ですが、赤色クレヨンに僅かに色残りは見られます。念の為にご注意ください。	
	赤色クレヨン	僅かに色残りあり			
	青インキ	異常なし			
湿熱試験		1か所に基材の膨れあり		問題なし	
鉛筆硬度		2H		一般的なUV塗装テーブルの硬度相当です。	